

二 此山課長の組合に設立した事柄を、中央聯合  
 トン子 <sup>箱書き</sup> 福義 会ト其ノ共同志合、加入可  
 下云ノ意見ヲ悉ク因志合例ヲ、因志合ノ入合ヲ阻止  
 云ト一之、曲解シ 此山課長、要感情ヲ持テ至  
 ンタ、

近因 六月二十日 同志会一要求案ト対シ解決、同  
 志会員、内是ノ意、甚ク与テ解決ヲ出カ、  
 同志会ハ將來社会建設ノ義務ノ下、今ノ擴張  
 ノ計ニ可、此山課長ニ應答、輕トノ行方  
 アリテ、代表者、対シ課長ノ態度ハ頗ル在カ  
 己カ、アリス、竟ニ同志会ヲ解散トノ同ニ、課  
 長ハ控セシ 此山課長 地井 榮ハ 提スヤク

一 六月廿五日 同志会代表者 此山課長、面会  
 ( 應答ノ件、攝件案提出ノ郵機トシ )

二 六月廿七日 同志会員 柳井 文ヲ持テノ事務ニ面会  
 要求、面会出来ズ、  
 只電燈課長ト逢ヒ、不意者ト致同ヤ、  
 八 幹部 謹様ト稱シテ也、午印九時ヨリ也  
 午所ニ針造 罷業ヲナシ、

結果也、同局ヲ務メ同志会代表ト面会  
 上、執業ス、